

## 白川病院旗争奪 第 20 回記念 岐阜県学童軟式野球大会 実施要項

- 1 主 催 (一社) 岐阜県軟式野球連盟  
医療法人白水会白川病院  
岐阜新聞社・岐阜放送
- 2 主 管 中濃ブロック軟式野球連盟
- 3 後 援 岐阜県教育委員会、可児市、美濃加茂市、八百津町、御嵩町  
可児市教育委員会、美濃加茂市教育委員会、八百津町教育委員会  
御嵩町教育委員会
- 4 会 期 令和 3 年 11 月 13 日 (土)、14 日 (日)、20 日 (土)、順延：27 日 (土)
- 5 会 場 (A) KYB スタジアム (可児市)  
(B) 蘇水公園野球場 (八百津町)  
(C) サン・スポーツランド美濃加茂 (美濃加茂市)  
(D) 南山公園野球場 (御嵩町)  
(E) 可児市坂戸グラウンド：西 (可児市)  
(F) 可児市坂戸グラウンド：東 (可児市)  
(G) 下米田グラウンド (美濃加茂市)
- 6 出場資格 各支部の推薦等により出場資格を得たチーム
- 7 チーム数 県下 27 支部各 1 チーム及び開催地 5 チームの合計 32 チーム
- 8 申込締切 令和 3 年 8 月 18 日 (水) 必着 ※期日に遅れたチームの出場は認めない。
- 9 申込方法 郵送と電子メールで申し込む。詳細は別紙を参照のこと。
- 10 大会本部 特に設置しない。
- 11 適用規則 2021 年度公認野球規則並びに大会規則を適用する。
- 12 使用球 全日本軟式野球連盟公認 マルエス J 号ボール (主催者で準備)
- 13 開会式 新型コロナウイルス感染対策の観点から実施しない。
- 14 受付 初日の各会場で受付ける。試合開始 1 時間前までに受付を済ますこと。
- 15 参加料 1 チーム 13,000 円 (開会式会場の受付にて納入すること。)
- 16 表彰 岐阜県軟式野球連盟表彰 【優 勝】賞状・優勝旗(持ち回り)  
【準優勝】賞状・準優勝旗(持ち回り)  
岐阜新聞表彰 【優 勝】賞状・楯・金メダル  
【準優勝】賞状・楯・銀メダル
- 17 注意事項 参加者はスポーツ保険またはこれに代わる保険に加入すること。大会中のケガは主催者が応急手当のみを行うがその責任は負わない。

# 白川病院旗争奪 第 20 回記念 岐阜県学童軟式野球大会 申込み方法

白川病院大会のホームページ

<http://www.mksbb.net/sirakawa> にアクセスして各種書類をダウンロードして下さい。

●『大会参加申込書』・『大会出場同意書提出済証明書』は郵送をお願いします。

『大会参加申込書』はA4用紙に印刷し記入・捺印し、所属支部の承認印をもらって下さい。  
また、全選手保護者から大会出場の同意受け、『大会出場同意書提出済証明書』に記入、捺印して下さい。

『大会参加申込書』と『大会出場同意書提出済証明書』を合わせて、下記の送付先へ郵送して下さい。**※書類は折りたたんで長形3号封筒で送付頂いても構いません。**

●『選手名簿・チーム連絡表』のファイルは電子メール送信をお願いいたします。

必要事項を入力し保存したファイルを、下記の電子メールアドレスに送信して下さい。

メールは一括処理するため、メール返信は締め切り日以降になります。

送信が心配な方は開封確認機能をご利用下さい。

参加申し込み書類は、郵送書類・電子メールファイルとも

8月18日(水) 必着で提出をお願いいたします。

郵送書類の送付先及びインターネットに関する問い合わせ

大会受付係 杉山 徳明

〒505-0203 岐阜県可児市下恵土 446-31 杉山徳明 宛

Eメールアドレス sirakawa@mksbb.net

# 大会規則

1. 本大会は、本年度公認野球規則、(公財)全日本軟式野球連盟競技者必携を適用する。ただし、本大会のため、特別に定めた事項は除く。
2. イニング数及び試合時間は、7回又は2時間とし、同点の場合は即タイブレーク方式とする。勝敗が決するまで行う。決勝戦も同様とする。
3. タイブレーク方式は、継続打順とし、前回の最終打者を1塁走者、その前の打者を2塁の走者とする。すなわち無死1塁、2塁の状態で行う。
4. 投手の肘、肩の障がいを考慮し、大会中1日の投球数は70球(4年生以下は60球)までとし、打撃中に到達した場合は、その打者が打撃を完了するまでとする。
5. コールドゲームは、4回終了後10点差及び5回終了後7点差が生じた場合に適用する。なお、決勝戦も適用する。
6. 日没、降雨等のため5回終了以後試合が継続できなくなった場合は、コールドゲームとする。5回終了以前に中止となったとき、あるいは、5回終了以後同点で中止となったときは、翌日の第1試合の前に特別継続試合(競技者必携 P35 の4参照)を行う。ただし、決勝戦は再試合とする。
7. 雨天等のため球場コンディションが不良の場合及び試合が著しく遅延している場合は、大会役員が協議してイニング数の短縮や球場を変更することがある。
8. 雨天等でその日のゲームが実施できない場合、原則順延とする。なお、大会の順延は、大会委員長、大会役員が協議して決定する。
9. ゲームをナイターで行う場合、試合終了時刻は20時とし、19時30分を超えて新しいイニングに入らない。
10. ユニフォームについて、合同チームとして出場する場合、ユニフォームは不揃いでも良い。ただし、背番号は重複しないこと。
11. スパイクについて、金属製のスパイクは使用を禁止する。
12. ベンチに入れる人員は、登録された監督、コーチ(2名)、選手(20名以内)及び、チーム代表、マネージャー、スコアラー並びに、熱中症対策としての保護者(1名)とする。

## 競技運営に関する注意事項及び禁止事項

1. 各チーム責任者(監督)は会場に到着したらその旨を会場本部へ報告する。
2. ベンチの使用は組み合わせ番号の若番が1塁側を使用する。
3. 監督と主将は、その日の第一試合は試合開始予定時刻の40分前、第二試合以降は前の試合の4回表終了時に大会本部に提出する。その際に攻守を決定する。
4. ブルペンは、攻守決定後、試合中のチームの承諾を得て先発のバッテリーは使用できる。
5. シートノック時のボール渡しの選手はヘルメットを着帽のこと。監督、コーチが行う場合も同様に着帽すること。
6. 球場内では打者、次打者以外の選手の素振りは厳禁する。
7. 相手チームや審判員に対する聞き苦しい野次は厳禁する。また、スタンドからの応援団の野次、目に余る行為はチームの責任とする。
8. メガホンは監督に限りベンチ内で1個使用できる。
9. 守備の時間が長い場合には健康維持を考慮し、審判員の判断で給水タイムを設ける。(ロスタイムとして処理)
10. グラウンド整備は、次の試合のシートノック終了後、試合を終えた両チームの選手で行う。

上記未記載事項等については野球規則、競技者必携、岐阜県軟式野球連盟取り決め事項にて行う。

## 新型コロナウイルス感染症予防対策について

- 試合当日は、参加者全員（応援席を含む。）の体調について、チーム責任者が確認し、「施設利用者名簿」に記入し提出すること。
- グラウンド施設敷地内（応援席、駐車場等含む）ではマスクを着用すること。
- 試合前後に石鹸での手洗い手指消毒すること。
- 守備、打者、次打者、走者、ランナーコーチ、審判はマスク着用を任意とするが、飛沫感染には十分注意すること。
- 試合会場により、ベンチ内の密接をさけるため、ベンチと隣接した選手控えエリアを設定する。
- ベンチ内では全員が必ずマスクを着用すること。
- ベンチ前の円陣や大勢での声出しは慎むこと。
- 肌が触れ合うハイタッチなどは行わず各々コミュニケーション方法を模索すること。
- グラウンド内における唾、痰を吐く行為は厳禁とする。
- 応援時もマスクを着用し大声を出すことを慎み、静かに応援すること。
- 鳴り物応援グッズの使用は自粛し、拍手等で応援すること。
- 応援席では、前後左右1mの間隔をおき集団に固まらないよう。また、密接を避けるため日よけ用タープは使用せず、日傘など個々で日よけ対策を行うこと。
- その他、用具の共有など感染リスクが高いと思われることは、個々でしっかりと予防策を講ずること。
- 試合終了後は、各チームでベンチ内の清掃、消毒を行うこと。